

コワーキングスペース「third」を拠点とした 未来の安芸津町を担う子供達の教育プログラム

新川隼人 * 諏澤侑汰 * * 高橋元龍 * * 村井啓太 * * 川田和男 * *

* 安芸津地域活性化団体「アキツラボ」

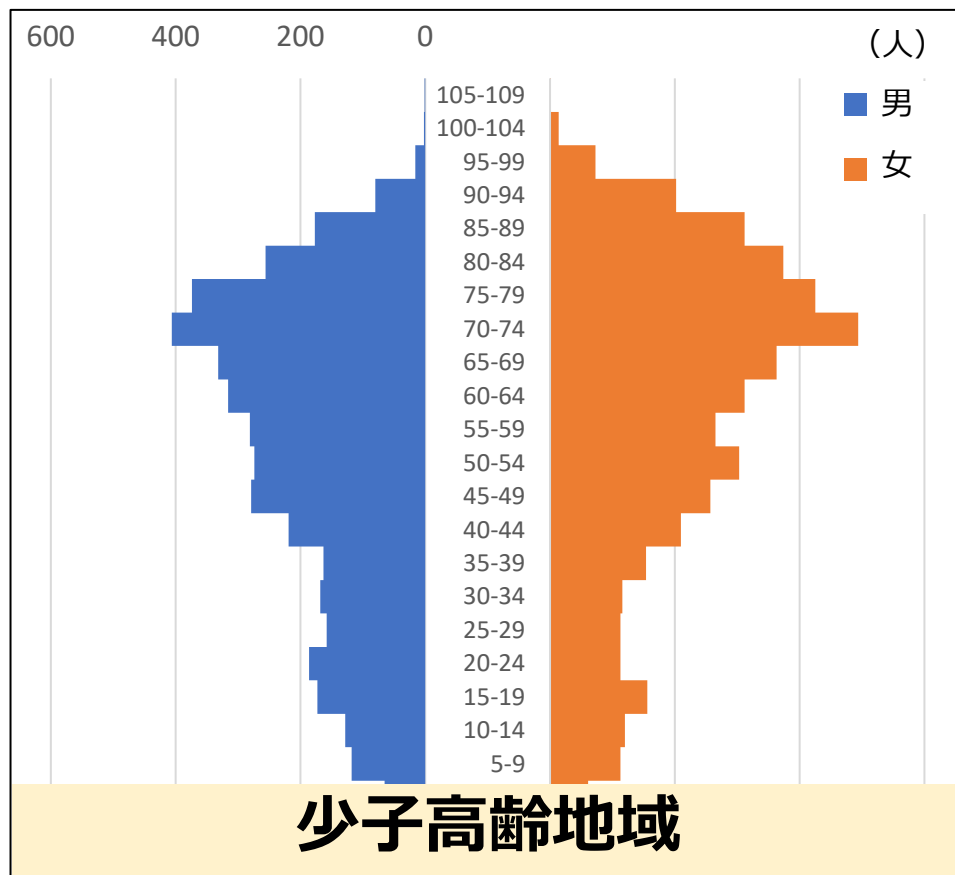
* * 広島大学人間社会科学研究科メカトロニクス教育研究室

発表の流れ

1. 活動の背景
2. 教育プログラムの概要
3. 活動成果
4. 参加してよかったところ
5. 今後の計画

活動の背景

広島県東広島市安芸津町 人口：8723人（令和5年2月28日現在）



人材育成の観点から地域活性化に貢献

コワーキングスペース「third」を拠点とした 未来の安芸津町を担う子供たちの教育プログラム

- 築70年の空き家を改装した交流拠点
- 産官学民で街づくりを考える場所

▷ リビングラボ

街づくりの推進拠点



コワーキングスペース「third」を拠点とした 未来の安芸津町を担う子どもたちの教育プログラム

コワーキングスペース「third」



連携拠点



安芸津地域の企業



広島大学



官公庁



安芸津地域の住民

安芸津「third」発
産官学民連携街づくりモデル

次世代人材育成

- 地域課題発見・解決能力
- 情報活用能力
- データサイエンス活用
- コミュニケーション能力

- ◎安芸津地域への還元
- ◎持続的な地域循環

教育プログラムの概要

早期人材育成教育プログラム

持続可能な街づくりに向けて

① 子供たちのキャリア形成支援の場の創出（主として企業）



キャリア教育の視点

② データを活用したものづくりによる教育活動（主として大学）



次世代人材育成

活動成果

① 安芸津地域の企業と県内高等学校とのマッチング

② third (第1弾のみ小学校) でのイベント実施 (計4回)

第1弾 プログラミングでイルミネーションを制作しよう！

広島大学 コワーキングスペース「third」を拠点とした
地域の企業と県内高等学校のマッチングプログラム
プログラミングでイルミネーションを制作しよう！

場 所：広島市立尾道小学校
時 間：11月10日(土曜日) 14:00~18:00
対 象：小学校4年生、5年生、6年生、中学生

自分だけのイルミネーションを制作しよう！

- 1 イルミネーション(LEDの光の配列)を構築しよう！
- 2 LEDの光の配列を実際に構築しよう！
- 3 プログラミングで構築しよう！
- 4 自分だけのイルミネーションを完成させよう！



第2弾 現代風行燈をつくろう！

広島大学 コワーキングスペース「third」を拠点とした
地域の企業と県内高等学校のマッチングプログラム
現代風行燈をつくろう！

1. 行燈作り
この時間で、行燈の作り方を学びます。LEDの光の配列の仕組みの
説明・組み立てを行います。LEDの光の配列の仕組みの
説明・組み立てを行います。
2. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。
3. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。
4. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。
5. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。
6. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。
7. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。



第3弾 安芸津町をジオラマで実現しよう！

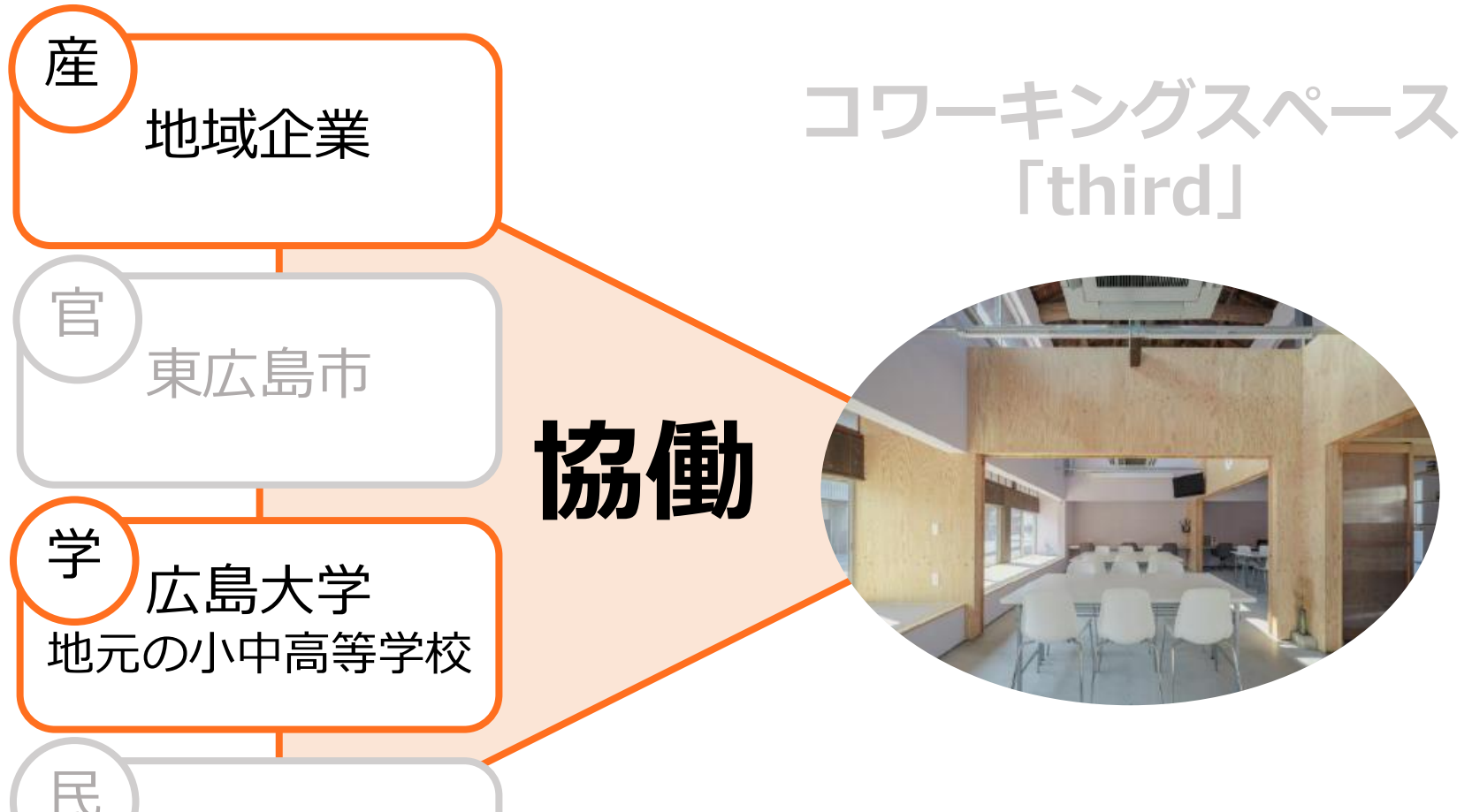
広島大学 コワーキングスペース「third」を拠点とした
地域の企業と県内高等学校のマッチングプログラム
安芸津町をジオラマで実現しよう！

1. 行燈作り
この時間で、行燈の作り方を学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。
2. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。
3. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。
4. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。
5. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。
6. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。
7. 行燈作り
LEDの光の配列の仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。LEDの光の配列の
仕組みの仕組みを学びます。



活動成果①

○安芸津地域の**企業**と県内高等**学校**とのマッチング



高等学校「**課題研究**」の授業
高校生が水産系企業と連携し課題解決する活動

活動成果② -実施計画-

○イベント実施

9月

10月

11月

12月

第1弾

9月5日
キックオフ

第1弾
プログラミングでイルミネーションを製作しよう！



1月

2月

3月

第2弾

写真展

第3弾

第2弾
現代風行燈をつくろう！



写真展



第3弾
安芸津町をジオラマで実現しよう！



第1弾

プログラミングでイルミネーションを制作しよう！

広島大学 
 コワーキングスペース「third」を拠点とした
 未来の安芸津町を担う子供達の教育プログラム
 プログラミングでイルミネーションを製作しよう！

場所：東広島市立風早小学校
 日時：11月19日（土曜日）14:00～18:00
 対象：小学校4年生、5年生、6年生（20名程度）



プログラミングで自分たちの
 思い描いたイルミネーションにアレンジしよう！

1 イルミネーション（LEDの光らせ方）を構想しよう！

2 LEDの光らせ方を図に整理しよう！

3 プログラミングに挑戦！

4 自分だけのイルミネーション完成！

○プログラミング教育○

2020年度より、小学校においてプログラミング教育が必修化され「プログラミング的思考」の育成が目指されています。プログラミング的思考とは、自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組合せが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたらいいのか、記号の組合せをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく方のことです。本活動では、子供達自身が構想したイルミネーションのアイデア実現に向け、必要な動きの組み合わせを道筋を立てながら論理的に考える活動を通してプログラミング的思考を養い、社会の問題を解決できる人材の育成を図ります。

ご不明な点等ございましたら、以下までご連絡ください。

広島大学 大学院 人間社会科学研究所 川田研究室 Email: kawada@hiroshima-u.ac.jp

本活動は令和4年度広島大学「地域の元気応援プロジェクト」の一環として、広島大学川田研究室と安芸津町地域活性化協議会「アキツラボ」（代表：新川）が協働して実施しています。

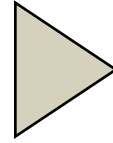


参加者5名

（小4：3名・小6：2名）

第1弾

プログラミングでイルミネーションを制作しよう！



自分だけのイルミネーションを
プログラミングによって制作！！



第2弾 現代風行燈をつくろう！

広島大学

コワーキングスペース「third」を拠点とした
未来の安芸津町を担う子供達の教育プログラム



現代風行燈をつくろう！

1. 何をするの？

この教室では、行燈をつくります。この行燈をつくりながら昔の人の工夫・創造に触れましょう！また、今回使うレーザー加工機についても勉強しましょう！



※行燈とは？

電気やガスがなかった昔、日が暮れると辺りは真っ暗になり、月や星の光しかありませんでした。そんな暗闇の中で生活するために、昔の人は考え、ろうそくや油（菜種油など）による灯りを手に入れました。これらの灯りによって、周りを広く照らしたり暗くしたりする工夫・創造をしました。



2. どこをするの？

コワーキングスペース「third」だよ！
〒739-2403 東広島市安芸津町風早766

レーザー光線で木を切るよ！



レーザー加工機

3. いつするの？

2023年1月21日（土）
①10:00～12:00 ②14:00～16:00
（午前もしくは午後のどちらかにご参加ください！）

4. お金はいるの？

いらないよ！（無料だよ！）

5. だれでも参加できるの？

小学3年生から大人まで！（日程①、②それぞれ20人ずつ計40名までとさせていただきます。）

※小学生の方は保護者と一緒にご参加ください！

6. 申し込みはどうするの？

専用申し込みフォームから申し込んでね！

7. 申し込み期間は？

2023年1月9日（月）～1月19日（木）

8. 問い合わせ先は？

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 広島大学人間社会科学研究所 川田 和男

E-mail: kawada@hiroshima-u.ac.jp TEL/FAX: 082-424-7158

申し込みQRコード



本活動は令和4年度広島大学「地域の元気応援プロジェクト」の一環として、広島大学川田研究室と安芸津地域活性化団体「アキツラボ」（代表：新川）が協働して実施しています。



参加者32名（2部制）

＜子ども13名＞

小2：1名・小3：2名・小4：3名

小5：4名・中1：1名・中2：1名

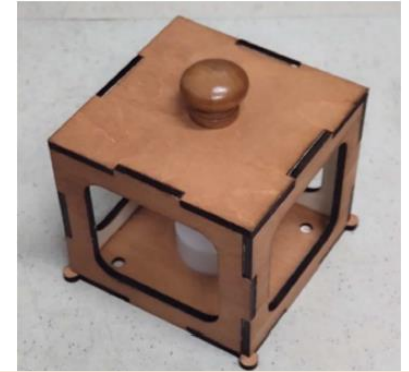
高3：1名

＜大人19名＞

30代：5名・40代：9名・50代：1名

60代：2名・70代：2名

第2弾 現代風行燈をつくろう！



Smart DIYsより

レーザー加工機を用いて現代風にアレンジ！！



第3弾 安芸津町をジオラマで実現しよう！



ワーキングスペース「third」を拠点とした
未来の安芸津町を担う子供達の教育プログラム



安芸津町をジオラマで実現しよう！

1. 何をやるの？

この教室では、安芸津町をジオラマで実現します。安芸津町のスケールモデルをつくりながら地域の問題を発見しよう！また、今回使う3Dプリンタについても勉強しましょう！

ペンやカラーサンド
を使って安芸津町を
再現するよ！

before



after



2. どこですの？

ワーキングスペース「third」だよ！
〒739-2403 東広島市安芸津町風早766

3Dプリンタでスケールモデルをつくるよ！

3. いつするの？

2023年2月26日（日）
①10:00~12:00 ②14:00~16:00
（午前もしくは午後のどちらかにご参加ください！）

4. お金はいるの？

いらないよ！（無料だよ！）

5. だれでも参加できるの？

小学3年生から大人まで！（日程①、②それぞれ20人ずつ計40人までとさせていただきます。）

※小学生の方は保護者と一緒にご参加ください！

6. 申し込みはどのように？

専用申し込みフォームから申し込んでね！

7. 申し込み期間は？

2023年2月23日（木）締め切り

8. 問い合わせ先は？

〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1 広島大学人間社会科学部研究科 川田 和男

E-mail : kawada@hiroshima-u.ac.jp TEL/FAX : 082-424-7158



3Dプリンタ

申し込みQRコード



参加者28名（2部制）

＜子ども13名＞

幼稚園：2名・小1：1名・小3：2名

小4：3名・小5：4名・小6：1名

＜大人15名＞

20代：5名・40代：8名・70代：1名

その他：1名

第3弾 安芸津町をジオラマで実現しよう！



国土地理院より



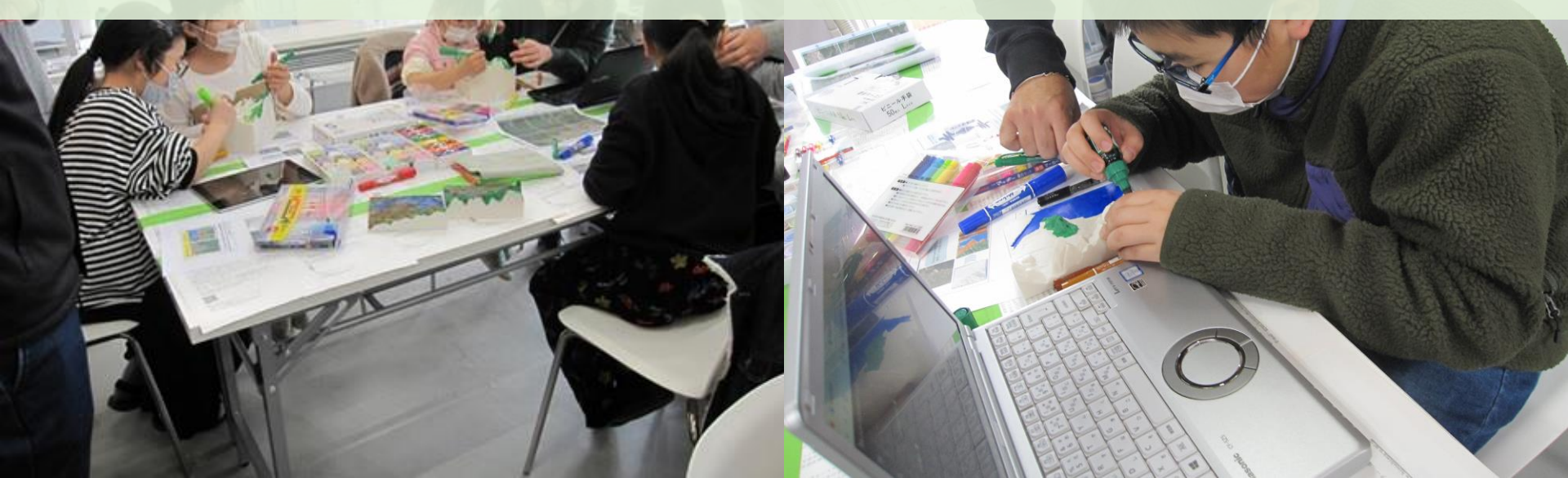
before



after



3Dプリンタで安芸津地域を再現！！ 色付けしてジオラマに！！



写真展



参加者15名

〈大人〉

30代：2名・40代：4名・50代：2名
60代：4名・その他：3名

写真展



身近にプロの技を感じられる機会に！！



本プロジェクトについても展示させていただきました！

活動成果まとめ

1：安芸津地域の企業と県内高等学校とのマッチング

課題発見・解決能力

安芸津地域の魅力・課題発見

2：thirdでのイベント実施（計4回）

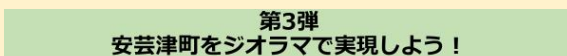


情報活用能力



データ活用の視点

コミュニケーション能力



安芸津地域の魅力・課題発見

データ活用の視点

コミュニケーション能力



キャリア教育

活動成果まとめ

＜活動成果＞

- ・ 安芸津町の企業と高校生との**マッチング**
 - ・ 社会の課題発見・解決能力育成，キャリア教育を目指した**イベントの実施**
- ▷ 産学民連携のイベントの実施

◎ 様々な地域や年齢の方との**交流の場（異年齢交流）**

- ▷ 安芸津町以外（中には県外からも）の方が多く参加
- ▷ 子供からお年寄りまで幅広い年齢層が参加

△ 参加する**安芸津町の子供達**がまだまだ少ない

- ▷ イベントの対象や呼びかける地域の拡大

参加してよかったところ

<学生>

・ 様々な年齢の方とのイベントによる教育的経験

▷ただ触れ合うだけでなく、ものづくりや地域の課題を考えることを通してかかわる経験

・ 地域団体との連携

▷将来教員志望の学生が地域団体と協働しながらイベントを実施し、地域との連携の重要性を実感

<教員>

・教員志望の学生が子どもや様々な職業の方とかかわる機会の創出

・広島大学ジュニアドクター育成塾の地域発展版としてノウハウを公開

・小中高等学校と大学等の連携の創出

<地域団体>

・プログラミングや3Dプリンターといった技術を子供たちが経験できたこと

・参加者募集の段階から地域ぐるみで参加できたこと

・これまであまり安芸津と接点が無かった広大の学生が町に来てくれたこと

今後の展開

◎ イベント実施などを含めた継続的な連携

○ 今回行ったイベントのさらなる充実・発展

○ 対象の拡大

- ・ 小学校低学年から中学生高校生にも対象を拡大
- ・ 呼びかける地域の拡大